

# 大きな数

～分かりやすい書き方～

みなさん、算数の授業で大きな数の書き方を学習しましたね。

たとえば、六兆五千億七百万を数字で書くとき、

「あれ？0が何個いるの？」、「7はどこに書くんだったけ？」

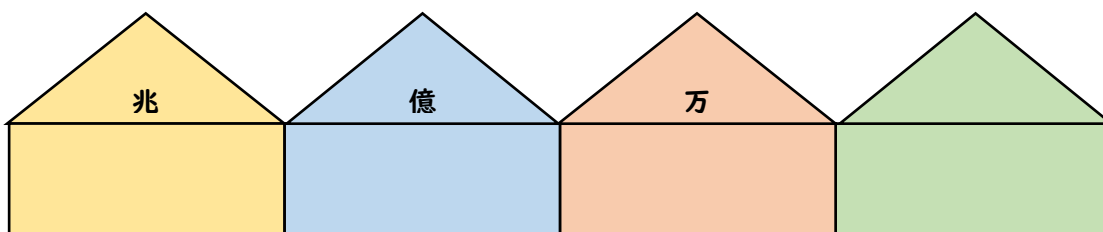
となったことはないですか？

そんなときにまよわないための、ワンポイントアドバイスをしようかします！

れい 六兆五千億七百万 を数字で書きましょう。

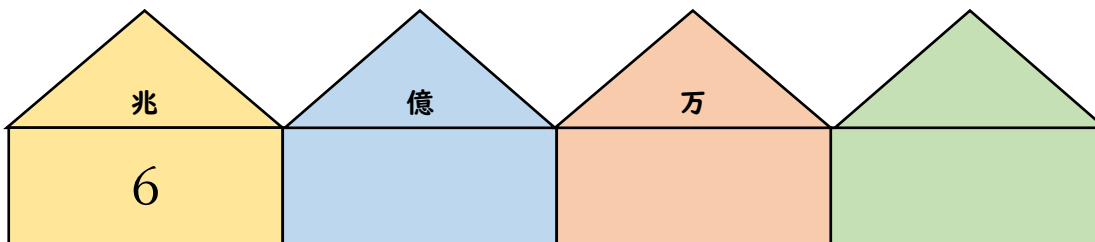
①

一～千の位の家、万の位の家、億の位の家、兆の位の家を書きます。



②

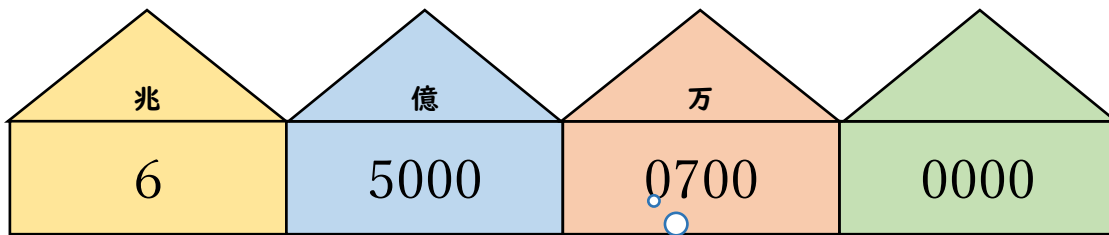
兆の位から漢字で書いてある数字を書きます。



一つの家には、  
数字は4つまでしか  
はいりません！

③

同じように、すべての家に数字を書きます。



もんだいは七百万だけど、  
あいの0をわすれないでね

このように位の家を書くことで、どの数字がどの位に書けばよいのか、  
ということが分かりやすくなりますね。

なれてきたら、位の書いてある屋根を書かずにやってみましょう。  
大きな数のがてだな、という人はもんだいをとくときに、ぜひ位の家を書いてみましょう。

今日のワンポイントアドバイス!

1つの家には数字は4つまで!